

## ☆遂行機能障害

### リハビリテーション

- \* 多くの場合、注意や記憶の訓練で注意や記憶障害を向上する必要があります。
- \* 自己教示訓練  
行動する前に「何をどのような手順で行うか」を言葉にして確認をします。
- \* 問題解決訓練  
日課表、スケジュール表を作成します。旅行計画を立てます。
- \* 環境調整  
日常生活の動作や仕事の内容を小さな単位に分解し単純化して、何をしたら良いかの手がかりを与えることで行動しやすくなります。

### 対応策

- \* 行動の開始困難、自発性の低下。
  - ① あらかじめ成果を説明しておきます。
  - ② 行動を具体的な手順にそって説明します。  
(例: 出掛ける→ 何時に起きて、顔を洗って、ご飯を食べて、歯を磨いて、服を着替えて、持ち物を確認して、何時に家をでる)
- \* 行動が中断する。
  - ① 「〇〇をするのでしたね」と手掛かりを与え、行動を明確にします。
  - ② 次第に手掛かりを減らして、反復します。
  - ③ 「いつ」「何を」「どうする」と簡単にはっきりと行うことを促します。
  - ④ 具体的な手順が書いてあるものを確認しながら行います。  
(例: 風呂洗い→ 浴槽、床を洗う。蓋を開けておく。終わった箇所から表にチェックをつけます。)

## ☆社会的行動障害(感情と行動のコントロールの障害)

### リハビリテーション

- \* 集団活動を通して、自己認識の向上、社会生活技能の向上を促します。
- \* 感情のコントロールが難しいときは、薬物療法が効果的なことがあります。
- \* 日記の中に、約束違反したこと、実際に達成した課題を記録することで自己の行動へ注意を向けるようにします。

### 対応策

- ① 興奮したり、イライラしたときに無理やりそれを鎮めようとしたり、説得したりするのは逆効果になることがあります。席を外したり、一人になれる部屋へ移動したり、話題を変えたりします。
- ② 社会的行動障害が本人のわがままや単なる感情の変化ではなく、障害の一つであるという認識を本人や家族が持つことが大切です。

# 高次脳機能障害者支援 のための社会資源

## \* 高次脳機能障害に焦点を当てて、医学的な評価やリハビリテーションを受けたい。

岡山県で高次脳機能障害者の相談に応じている支援拠点施設は、川崎医科大学附属病院とのぞみ寮です。川崎医科大学附属病院では、高次脳外来、当事者グループ、家族支援を行ってます。のぞみ寮では、地域で生活している方への外来相談窓口を設けています。

## \* 病院でのリハビリテーション終了後、生活訓練を受けたい。

医療サービスの終了後も生活訓練や作業訓練を受けることで、職場復帰、福祉的就労、在宅生活へ向けての回復が見込める場合には、自立訓練(肢体不自由者更生施設)おかやま福祉の郷のぞみ寮の利用が考えられます。

## \* 病院でのリハビリテーション終了後、就職や職場復帰を目指したい。

就職の相談窓口としては、公共職業安定所、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センターなどがあります。職業紹介を行っている公共職業安定所には、障害者の職業相談の窓口があります。障害者職業センターは公共職業安定所と連携して障害者の就労を支援しており、会社への配慮事項の説明、職場実習の支援、就職後のフォローアップなどを行っています。

埼玉県所沢市の国立職業リハビリテーションセンターと、岡山県吉備中央町の国立吉備高原職業リハビリテーションセンターでは、高次脳機能障害者を対象とした職業訓練を実施しています。

## \* 家族にとって介護負担が大きいので、介護を受けながら生活できる施設を探したい。

食事・排泄・着替えなどの日常生活活動に関わる支援を常時受けながら、健康で安全な暮らしを実現することが目標となる人は、生活介護(身体障害者療護施設)の利用が考えられます。また、ショートステイも利用できます。

## \* 将来的には一般就労をめざしたいが、現段階では作業能力等から見て福祉的就労を考えたい。

就労継続支援(授産施設)の利用が考えられます。就労継続支援には一般就労への移行に力を入れている施設から、工賃等による自活を目指している施設まであります。作業の内容も工芸的なものから、工場生産に近いものまであります。したがって、就労継続支援を利用するときには、事前に見学や体験利用を行って、施設個性を十分に把握し、自分の目的に合った施設かどうかを確かめる必要があります。

## \* 身体障害者手帳の取得は困難だが、障害者としての認定を受けたい。

交通事故による脳外傷の場合、身体的な障害が認められないか、またはきわめて軽度で、身体障害者手帳の交付を受けることが困難な場合も多いです。このような場合、発症が18歳未満なら療育手帳の交付を申請する方法があります。

また、発症が18歳以上なら精神保健福祉手帳の交付を申請する方法があります。

## \* 他の家族は高次脳機能障害にどのように向き合っているのか、体験談を聞いてみたい。

2000年4月には「日本脳外傷友の会」が設立され、当事者団体同士の情報交換や行政への働きかけを行っています。岡山県では「脳外傷友の会モモ」があります。

### おかやま脳外傷友の会・モモ事務局

**主たる事務所** 〒710-0004 倉敷市西坂1708 福祉作業所「工房かたつむり」内  
電話 086-463-9400 (FAX兼)

**従たる事務所** 〒701-1145 岡山市横井上1571-10  
電話 086-294-1385 (FAX兼)

E-mail/m-simizu@ta3.so-net.ne.jp  
HPアドレス/http://www.010.upp.so-net.ne.jp/tbi-momo/

# 高次脳機能障害 支援普及事業

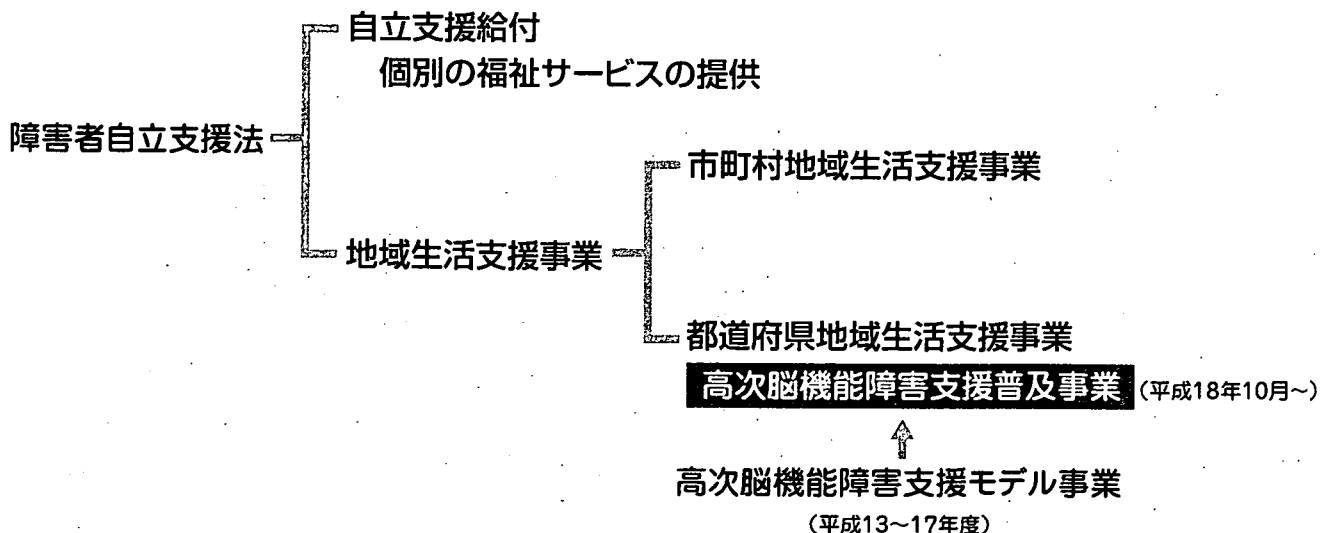
## \* 障害者自立支援法の下で高次脳機能障害者が 利用できる社会資源はどう変わるか。

障害者自立支援法では、障害の種別(身体障害・知的障害・精神障害)にかかわらず、必要とするサービスを利用できるよう、サービスを一元化することとなっています。これにより、事業者は障害種別にかかわらず、利用者を受け入れることが基本となります。利用者にとってはサービスの選択の幅が広がるとともに、より身近なところで福祉サービスが受けられるようになります。

高次脳機能障害支援普及事業は、障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業のうち、専門性の高い相談支援事業に位置づけられました。この事業では都道府県に高次脳機能障害者への支援拠点機関と相談支援コーディネーターを置き、専門的な相談支援や関係機関との連携、高次脳機能障害支援に関する研修を行い、地域で高次脳機能障害支援の普及を図ることとされています(平成18年10月施行)。

## 高次脳機能障害支援普及事業の位置づけ

(施設利用等の福祉サービス利用の窓口は市町村です。)



# 高次脳機能障害者支援 のための社会資源

## ① 復学への支援を行った事例

Aさんは高校2年生の時に交通事故に遭い脳に損傷を受けたことで、注意、記憶、遂行機能、社会的な行動に障害が残りましたが、病院でのリハビリを経て、学校へ復学ができる見通しが立ちました。そこで、家族の方はスムーズに復学ができるよう、病院と学校の連携を希望され、学校教員、家族、病院スタッフによる面談が行われました。病院スタッフから学校の先生へは、Aさんにはどのような障害があるのかを、まず知ってもらい、教室の座席の調整、記憶

の代償手段の活用、具体的な指示を出すこと、場にそぐわない行動にはその場で伝えること、などの対応が必要であることを伝えました。また、学校からは、事故前の様子や単位の取得について伝達してもらいました。そういった面談の後、学校へ通い始めたAさん。元気に学校へ通っていますが、学校、家族、病院の連携の中で支援コーディネーターが窓口となって、日常生活での様子を把握し、問題が起こればすぐに対応ができるように支援を行っています。

## ② 児童期に受傷した方への支援

Bさん（32歳）は5歳のときに交通事故で脳外傷を受傷しました。小学校・中学校では特殊学級でBさんに合わせた教育を受けました。高校を卒業して、いろいろな仕事に就きましたが、どの仕事もうまく勤まりませんでした。Bさんには、いろいろなことを一度に言われると覚えられない、地図で場所を示されても理解できず現場にひとりで行けない、企画やプランがうまくまとめられない、など仕事上の困難があったのです。障害者として就職活動をするため、Bさんは療育手帳の交付を受けることにしまし

た。療育手帳の交付を受けるためには、発達期に障害があったことを証明する書類が必要でした。支援コーディネーターと一緒に出身校を訪れ校長先生に事情を説明すると、校長先生は特殊学級に在籍していたことの証明書類を快く発行してくれました。この書類を持って知的障害者更生相談所で判定を受け、療育手帳の交付をしてもらいました。その後公共職業安定所で製造業の仕事を紹介してもらって、無理のない仕事に従事しながら生活しています。

## ③ 職場復帰にチャレンジした事例

Cさんは35歳のときのくも膜下出血になりました。受傷後、手順がしっかり決まった作業はできるが途中でイレギュラーな場面に出くわすと判断ができず作業が中断することや、誤った手順に陥ったときに、誤りに気づいて考えを切り替えることが困難、というところが見られました。医療機関から相談を受けた支援コーディネーターは就労支援の専門機関である障害者職業センターに窓口になってもらい、会社と職場復帰に向けての調整を行いました。受傷後

は在宅での通院リハビリテーションが中心の生活だったので、まず施設内訓練で作業訓練をして通勤や作業を中心とした生活に慣れる練習をしました。その後、ジョブコーチの支援のもとで会社で職場実習を行い、実習の結果を評価してもらったうえで職場復帰がかなうこととなりました。医療から就労支援サービスにスムーズにつながり、就労支援のサービスを利用してスモールステップで職場復帰が実現したケースです。

#### ④ 福祉サービスのコーディネートした事例

DさんはP県で交通事故にあい受傷しました。受傷後は自発性が低下し、食事やお風呂や着替えなど日常生活に必要な活動は、周囲からの声かけで行う状態となりました。岡山県出身だったDさんはP県から岡山県のご両親の元に帰ることになり、P県の支援コーディネーターから岡山県の支援コーディネーターに支援が引き継がれました。Dさんが自宅に戻ることが高齢のご両親に介護の負担がかかることに

なるので、負担軽減のために療護施設の利用を検討しました。支援コーディネーターは定員に空きがあり待機期間なしで利用できる施設を選んで見学を行いました。見学後は管轄の福祉事務所に支援費の申請手続きを行いました。その際日常生活での困難を家族が担当官に説明し、施設利用の必要性を理解してもらうことで療護施設に入所することができました。



**川崎医科大学附属病院  
リハビリテーション科**

〒701-0192 岡山県倉敷市松島577  
電話 086-462-1111  
FAX 086-462-7897  
E-mail kojino@med.kawasaki-m.ac.jp

**おかやま福祉の郷 のぞみ寮**  
(社会福祉法人 旭川荘運営)

〒700-0952 岡山市平田407  
電話 086-245-7361  
FAX 086-245-7385  
E-mail kojino@asahigawasou.or.jp

-----  
\*このパンフレットについての問い合わせは、上記の機関をお願いします。

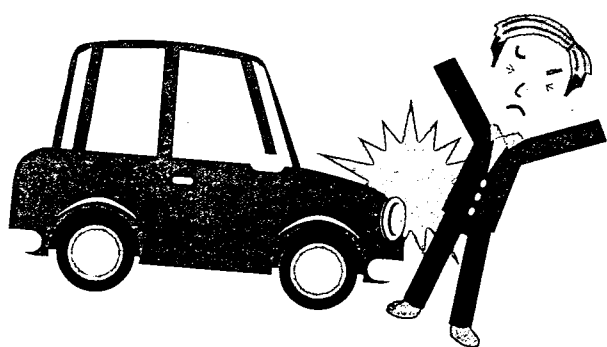
制作・編集 岡山県高次脳機能障害支援普及事業  
普及啓発ワーキンググループ

発行元 岡山県保健福祉部健康対策課

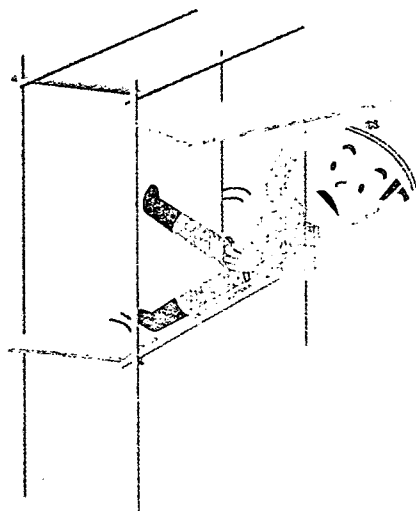
高次脳機能障害の理解のために

# ～高次脳機能障害とは??～

例  
え  
ほ  
う



交通事故に遭った...



高い所から転落した...



脳の病気にかかった...

その後で困っていることはありませんか？

## 高次脳機能障害の具体的な症状

高次脳機能障害の方には次のような症状（認知障害）が現れていることが多くあります。

### 注意障害

- ミスが多い
- 一度に2つ以上のことに注意することができない
- 作業が長く続けられない
- 周囲の状況を判断せずに行動を起こそうとする

### 社会的行動障害

- 子どもっぽい ●感情を爆発させる
- 頑固にこだわる
- やる気が起きない・自発的に動くことができない
- 何でも被害的に受け取る

その他に、疲れやすくなっている方もいます。

“性格が変わった”あるいは“元々持っていた特徴が強くなった”と感じられる方もいるかもしれません。

また、自分の症状を自分で認識できない（障害認識が欠けている）方も多くいます。

### 記憶障害

- 約束を忘れてしまう
- 大切なものをどこにしまったか分からなくなる
- 何度も同じことを繰り返し質問する
- 新しいことを覚えられなくなる

### 遂行機能障害

- 予定の時間に間に合わない
- 物事の優先順位をつけることができない
- 言われたとおりに作業を完成させることができない



## 高次脳機能障害の主な原因

- 頭部外傷 ○脳血管障害(脳出血,くも膜下出血,脳梗塞など) ○脳症・脳炎 など



## 高次脳機能障害の問題点

身体に障害はない方も多くいます。その場合、外見からは障害があるとは分かりにくく、その言動から誤解を招くことが多くなってしまいます。

自宅で身の回りのことをすることについてはそれほど問題がなくても、職場・学校・外出先等の社会的な場面で問題が生じることが多くあります。

障害の認識がない方も多いため、自分には周囲の援助が必要だということも認識できない方が多くいます。

身体障害がない方は身体障害者手帳が取得できません。精神保健福祉手帳が申請でき、取得される方が増えています。また、障害者自立支援法の施行により、法律上は3障害(身体・精神・知的)共通でさまざまなサービスが受けられる方向に進んでいます。しかし、どの施設どの事業者でも高次脳機能障害に合った対応が受けられるというわけではないのが現状です。

## 高次脳機能障害の診断や評価

**画像検査** ①形態を見る検査(MRI,CT) ②機能を見る検査(PET,SPECT,脳波) など

**神経心理学的検査** ①知能検査 ②記憶検査 ③注意機能検査 ④遂行機能検査 など

**問診** ①事故や病気の経過 ②現在の生活状況・行動特徴 ③以前の生活歴 など

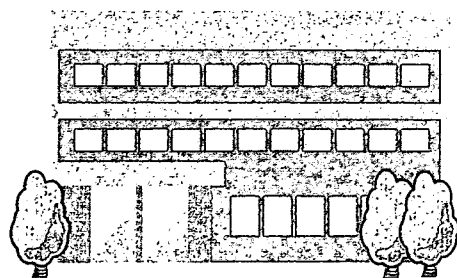
## 高次脳機能障害者が利用できる社会制度

**精神保健福祉手帳** 高次脳機能障害の診断がされた場合、精神保健福祉手帳の申請をすることができます。申請方法は市町村の担当窓口で聞くことができます。精神保健福祉手帳は1級・2級・3級があり、等級によって各種サービスを受けることができます。ただし、必ずしも手帳がなくても診断書があれば、福祉施設・ハローワークの相談窓口・障害者職業センターを利用することはできます。自立支援法下でサービスを利用する場合は、さらに障害程度区分の認定を受ける必要があります。

**介護保険** 高次脳機能障害の原因が脳血管疾患・脳腫瘍などであり、かつ40歳以上の高次脳機能障害の方は、65歳以上の高齢者の方向様に介護保険の申請ができます。認定を受けた区分により、サービスの利用限度額が異なります。

**障害年金** 以前の年金の支払い状況などの条件を満たしていれば、高次脳機能障害の方も障害年金を受給することができます。手帳は未取得でも申請は可能です。ただし、申請の際には精神保健指定医または精神科を標榜する医師の診断書が必要になります。

# 高次脳機能障害についての相談先



一般的な相談

## 岐阜県精神保健福祉センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1  
☎058-273-1111 (福祉農業会館代表)

**HP** <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/mhwc/>

- 電話相談・来所相談を受付けています。  
来所相談には予約が必要です。

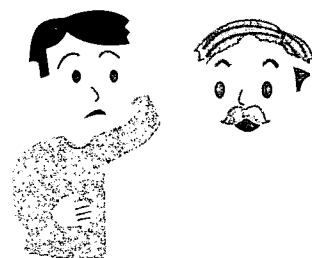
医療機関

## 特定医療法人厚生会 木沢記念病院

〒505-8503 美濃加茂市古井町下古井590  
☎0574-25-2181

**HP** <http://kizawa-memorial-hospital.jp/>

- 診断や評価・通院リハビリテーションを行っています。  
受診や検査には予約が必要です。



就労に関する相談

## 岐阜 障害者職業センター

〒502-0933 岐阜市日光町6-30  
☎058-231-1222

**HP** [http://www.jeed.or.jp/jeed/location/chiiki/21\\_gifu.html](http://www.jeed.or.jp/jeed/location/chiiki/21_gifu.html)

- ハローワークと連携して、就労に際しての評価や支援を行います。

当事者団体

## NPO法人ぎふ脳外傷友の会『長良川』 障害者小規模作業所 かけはし西岐阜

〒500-8381 岐阜市市橋三丁目11-18  
☎058-277-6113

**HP** <http://www15.ocn.ne.jp/~kkhashi/>

- 当事者団体として活動し、相談を受けています。  
高次脳機能障害の方が通所される精神障害者小規模作業所を運営しています。



「高次脳機能障害の理解のために ～高次脳機能障害とは??～」

## 岐阜県精神保健福祉センター

〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1  
TEL (058) 273-1111 FAX (058) 275-5097

# 高次脳機能障害って何だろう

交通事故で意識不明があった  
脳の病気にかかった

そのあとで  
こんなことはありませんか

## —認知障害—

【記憶障害】 すぐに忘れる、新しいことを覚えられなくなった  
【注意障害】 うっかりミスなど不注意が多くなった  
【遂行機能障害】 毎日の行動や調理など、自分で計画を立てて物事を進められなくなった

## —社会的行動障害—

【固執性】 自己主張が強くなった、ささいなことにこだわるようになった  
【感情コントロールの低下】 多少のことでイライラしたり、怒りっぽくなった  
【欲求コントロールの低下】 欲しいと思うとガマンできない、金遣いが荒くなった  
【依存性・退行】 すぐに親に頼るようになった、子どもっぽくなった

このような症状を  
高次脳機能障害  
といいます

## 高次脳機能障害はなぜ問題なのか？

### ◇原因となる主な疾患

・脳外傷、脳血管障害（くも膜下出血等の脳出血、脳梗塞）、低酸素脳症、脳炎、脳腫瘍など

### ◇問題点

- ・身体的な障害を伴わない高次脳機能障害者は、  
⇒身体障害者手帳による福祉サービスの対象になりません。  
⇒外見では障害があることが分かりにくい、本人も自覚が難しい。そのため、誤解を受けやすく、「見えない障害」と言われることもあります。
- ・若い人や働き盛りの人に多い。毎日の生活ではそれほど問題ない人も、仕事ではミスやトラブルを生じる場合が多い  
⇒仕事に就いても続かないなど、社会参加に支障が出やすくなります。

### 一口メモ

＜脳外傷は情報ネットワークの障害＞  
関連づけて考えるのが苦手になります。そのため、  
・仕事などでこのような能力が要求された場合、対応できないことがあります。  
・言われ方が少し違うだけで混乱してしまうなど、周囲の人の言動や環境に左右されやすい傾向があります。  
・自分本位の解釈が多い傾向がみられる人もいます。  
\*家族や支援者は、接し方や対応方法のポイントを知ることが大切です。

## 高次脳機能障害に関する新たな施策

- ・高次脳機能障害の「診断基準」が、行政的な観点から策定されました。
- ・高次脳機能障害と診断されれば「器質性精神障害」として、精神障害者保健福祉手帳の申請対象になります。
- ・平成 18 年 10 月から、障害者自立支援法に定める都道府県が行う地域生活支援事業として実施されます。

### <都道府県が行う地域生活支援事業>

- ・都道府県は高次脳機能障害の支援拠点機関を置き、高次脳機能障害に関する専門的な相談支援、地域支援ネットワークの充実、研修等を行い、支援体制の整備を行う。
- ・愛知県はこの事業を「高次脳機能障害支援普及事業」として名古屋市総合リハビリテーションセンターに委託し、支援拠点機関としている。

高次脳機能障害は少し前までは、見過ごされることもありましたが、平成 13 年度から 17 年度まで厚生労働省の『高次脳機能障害支援モデル事業』が行われ、それによって左記のような成果が得られました。

また、モデル事業の過程で高次脳機能障害に関する訓練マニュアルや支援マニュアルが作成され、効果的なりハビリテーションの流れが示されました。

## 知っておきましょう

### ●障害者手帳について

- ・障害者自立支援法の施行で、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳（名古屋市は愛護手帳）のいずれかの障害者手帳を持っていれば（精神障害については診断書等でも可）、共通の福祉サービスが受けられるようになります。サービスを受けるには障害程度区分の認定を受ける必要があり、施設・事業関係のサービスは平成 18 年 10 月からの段階的实施となります。

- ・就労の際の障害者雇用率制度は、これまで身体障害者か知的障害者（障害者手帳所持者）が対象でしたが、平成 18 年 4 月から精神障害者（障害者手帳所持者）も、身体障害者または知的障害者を雇用したものと“みなす”という「みなし規定」ではあるものの対象となりました。

一障害者雇用率制度：事業所は一定割合の障害者を雇用しなければならないという制度

### ●介護保険について

- ・脳血管疾患（特定疾患）を原因とする 40 歳以上の高次脳機能障害の方は、介護保険の申請ができます。

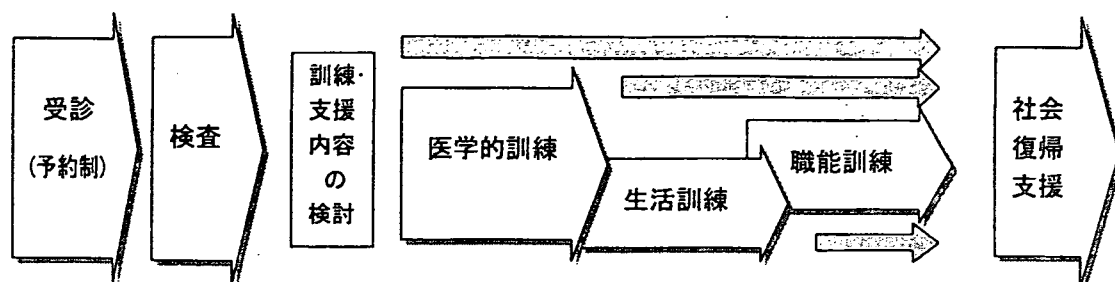
### ●障害年金について

- ・条件を満たしていれば、高次脳機能障害は障害年金の受給対象になります。ただし、診断書は原則、精神科の専門医に書いていただきます。

ご相談・お問い合わせください

【名古屋市総合リハビリテーションセンター】 愛知県の高次脳機能障害支援拠点機関

◇高次脳機能障害者のリハビリテーションの流れ



- ◇訓練・支援の内容—高次脳機能障害の程度や目標に応じて、必要な訓練・支援を行います。
- ・医学的訓練＝心理士、ST（言語聴覚士）、OT（作業療法士）、PT（理学療法士）による訓練
  - ・生活訓練＝日常生活や社会生活能力の向上に関する訓練（入所）
  - ・職能訓練＝仕事を支障なく行えるようにするための訓練（通所が基本）
  - ・社会復帰支援＝就業（復職・新規就労）支援、就学（復学など）支援、施設（施設・作業所利用）支援、在宅（家庭生活・地域生活）支援など

◇相談・問い合わせ

- ・各種相談：高次脳機能障害支援課 TEL(052)835-3814（直通）／835-3811（代表）  
（高次脳機能障害者ご本人の具体的な訓練・支援方針については受診・検査後に行います）
- ・受診受付：総合相談室 TEL(052)835-3821（直通）

【区役所・市町村担当窓口】

- ・身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、介護保険などの福祉サービスに関する相談・手続きを行います。  
—精神障害者保健福祉手帳については、名古屋市および中核市（豊田市、岡崎市、豊橋市）の場合は保健所が担当しています。
- ・障害者自立支援法の障害程度区分の認定調査を行います。名古屋市の場合、身体障害と知的障害については障害者地域生活支援センター、精神障害については保健所が行っています。

【保健所】

- ・精神保健相談員や保健師による精神保健福祉に関する相談・支援を行っています。

【障害者地域生活支援センター】

- ・障害者の地域生活を支える相談・支援機関です。名古屋市の場合は各区にあります。

【高次脳機能障害関連団体】

- ・愛知県内には脳外傷やくも膜下出血など高次脳機能障害の方々の家族会があり、当事者作業所を開設しているところもあります。
- ・家族会では当事者の立場からの相談なども行っています。

## 高次脳機能障害関連の主な書籍（関係分）

- 高次脳機能障害支援コーディネートマニュアル  
高次脳機能障害支援コーディネート研究会監修 中央法規 3,000円
- 脳外傷者の社会生活を支援するリハビリテーション  
永井肇監修、阿部順子編 中央法規 3,000円
- 脳外傷者の社会生活を支援するリハビリテーション<実践編>  
永井肇監修、蒲澤秀洋・阿部順子編 中央法規 2,800円
- Q&A 脳外傷—本人と家族のためのガイドブック  
日本脳外傷友の会編 明石書店 1,000円
- 知られざる高次脳機能障害—その理解と支援のために  
松崎有子著 せせらぎ出版 1,500円
- いっしょにがんばろう！—脳外傷とどうつきあうか—家庭と職場のためのQ&A  
脳外傷リハビリテーション研究会編 300円（取り扱いは脳外傷友の会「みずほ」）
- みんなでささえよう！—くも膜下出血とどうつきあうか—家庭と職場のためのQ&A  
くも膜下出血リハビリテーション研究会編 在庫分は無料（取扱いは名古屋市総合リハビリテーションセンター）

## 高次脳機能障害診断基準（概説は抜粋）

「高次脳機能障害」は、学術用語としては脳損傷に起因する認知障害全般を指し、この中には巣症状としての失語・失行・失認のなどが含まれる。一方、平成13年度に開始された高次脳機能障害支援モデル事業において、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害を主たる要因として、日常生活や社会生活への適応に困難を有する一群が存在し、これらについては診断、リハビリテーション、生活支援等の手法が確立しておらず早急な検討が必要となることが明らかとなった。これらの者への支援対策を推進する観点から、行政的に、この一群が示す認知障害を「高次脳機能障害」と呼び、この障害を有する者を「高次脳機能障害者」と呼ぶ。

### 診断基準

#### I. 主要症状等

1. 脳の器質的病変の原因となる事故による受傷や疾病の発症の事実が確認されている。
2. 現在、日常生活または社会生活に制約があり、その主たる原因が記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害である。

#### II. 検査所見

MRI、CT、脳波などにより認知障害の原因と考えられる脳の器質的病変の存在が確認されているか、あるいは診断書により脳の器質的病変が存在したと確認できる。

#### III. 除外項目

1. 脳の器質的病変に基づく認知障害のうち、身体障害として認定可能である症状を有するが上記主要症状(I-2)を欠く者は除外する。
2. 診断にあたり、受傷または発症以前から有する症状と検査所見は除外する。
3. 先天性疾患、周産期における脳損傷、発達障害、進行性疾患を原因とする者は除外する。

#### IV. 診断

1. I～IIIをすべて満たした場合に高次脳機能障害と診断する。
2. 高次脳機能障害の診断は脳の器質的病変の原因となった外傷や疾病の急性期症状を脱した後において行う。
3. 神経心理学的検査の所見を参考にすることができる。

編集・発行 名古屋市総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援課  
〒467-8622 名古屋市瑞穂区弥富町字密柑山1-2  
TEL(052)835-3814(直通) / 835-3811(代表) FAX(052)835-3745

(2006.7.31)

# 高次脳機能障害って、なあに？

成人編



心の理解と支援のために  
—みんなが解り合って、生活していくことをめざして—



社会福祉法人 千葉県身体障害者福祉事業団

**千葉県千葉リハビリテーションセンター**

(高次脳機能障害支援普及事業 地方支援拠点機関)

〒266-0005 千葉市緑区誉田町1-45-2

# こんな症状が目立ちませんか？

「高次脳機能障害」という言葉は聞いたことはおありですか？ 溺水などで長時間の呼吸停止や脳出血の発症、交通事故による脳外傷などのあと、以前と比べて注意力が散漫になり落ち着かない、何をするにも次のことを指示されないとボーッとしている、まるで幼い子どものような振る舞いが目立つ、などといった症状が見られます。高次脳機能障害はとても判りにくい障害であるため、そうとは知らず支援も受けられずにいる方もたくさんおいでです。

①にあるような症状が原因で、日常生活への適応が困難な場合は、高次脳機能障害である場合があります。ただし、高次脳機能障害ではなく、別の病気が原因であることもあります。

診断基準を参考にされた上で、パンフレットにあるような医療機関で診断を受けられるのも一つの方法です。どこに相談していいかわからないなど、お困りのことがあれば、千葉リハビリテーションセンターにご相談ください。

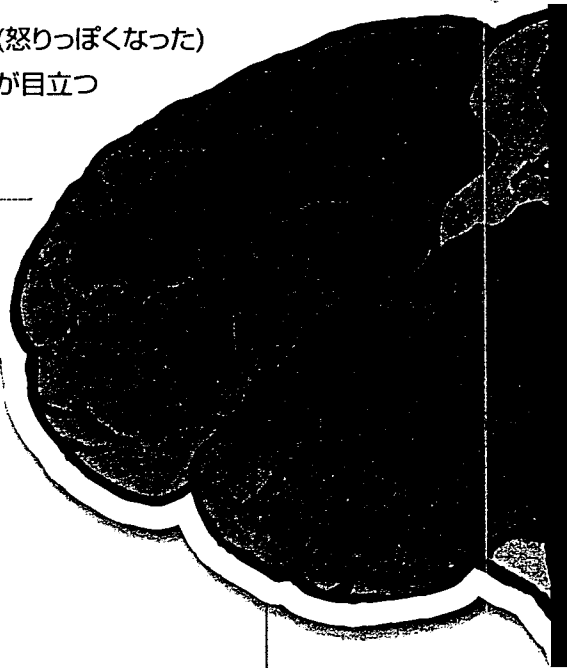
その他脳が損傷されて起こる症状の例を、②に書き出してみました。

## ① 注意障害 ② 記憶障害 ③ 遂行機能障害 ④ 行動と感情の障害 ⑤ 病識欠落 ⑥ コミュニケーション障害

- まわりの状況に気がつかない
- 左側にあるものに気づかずにぶつかる
- 人混みの中を歩くことができない
- 洋服の前後等がわからなくなって、着られない又は着るのにとても時間がかかる
- お箸やハサミといった、これまで何気なく使っていた道具の使い方がわからなくなる
- まわりの音が気になって集中できない
- 何度か説明しても、すぐに同じ事を何度も尋ねる
- 話がまとまらない
- 以前ならしないような不要な買い物をして、後悔をする
- 時間の見積もりや行動の段取りがうまくできずに効率が悪い
- 話を聞きながらメモを取れない
- 以前はできていた料理が手順を踏んで作れない
- 自分ができなくなっているということを指摘されても自覚できない
- 場にそぐわない発言が多くなった
- ちょっとした出来事で感情を爆発させる(怒りっぽくなった)
- 以前には見られないような、幼稚な言動が目立つ

## ⑦ 失語症 ⑧ 聴覚障害

- 言葉を発することが困難
- 言いたい言葉が言えずに苦しそう
- ペラペラ話すが内容がわからない
- 発音が悪くて内容がわからない
- こちらの質問が通じない
- 頼んだことと違ったことをする
- テレビの会話や新聞記事がわからない
- 臭いがわからない





# 回復過程と関わり方

## はじめの頃

行動が幼くなる      ぼーっ      大人にまわりつく



この時期に行動が幼くなったり、大人にまわりつくといった行動をします。これは、ストレスから自分を守る行動の一つです。充分甘えを受け入れて、安心させてあげることが大切です。

## 学校へ行き始める頃

こわいよー、いやだよー



何をして良いのか  
自信がなくなる  
不安になり外にでられない

精神的な

学校に行き始めても、何をして良いのか自信がなくなって不安になり、外に出られなくなったり、ちょっとした変化や音にも敏感になる、といった、「不安」「恐怖」「緊張する」といった症状が強くなる場合があります。お子さまの気持ちを理解して、自分でできることを一つずつ増やして、生活のペースを作っていくことが必要です。

事故や病気の衝撃によって生じていた混乱は、少しずつ回復していきます。脳の回復は、身体の回復よりゆっくりです。しかし、どんなに回復がゆっくりでも、子どもは新しい事柄を学んでいく力をもっています。

## たくさんのお友達との出会いを大切に

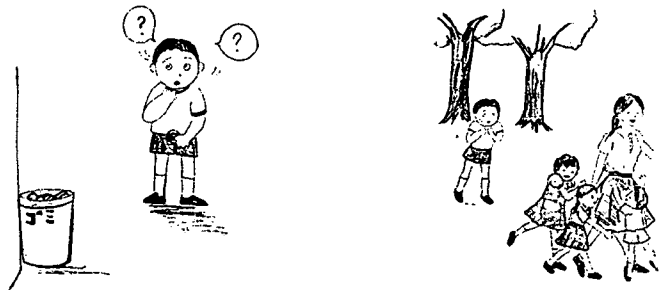


集団活動に参加

行動モデルが多い  
→再学習の機会

たくさんのお友達との出会いは、行動モデルに多く会うことでもあり、適応的な行動を再学習するチャンスが多くなります。お子さまがいろいろな活動に参加できるように環境を整えながら、活動の場を増やしていきましょう。

## 復学しても...



あれ、何をするんだっけ？

どこに行くの？

この頃、改めて高次脳機能の問題がはっきりする場合もあります。しかし、お子さまが自分から挑戦していくことや、その場に合った行動がとれるようになる事が大事です。お子さまが安心して挑戦できるように、お子さまに合った環境や学習の方法を、主治医の先生や訓練士さんや看護師さんとよく相談することがとても大事です。

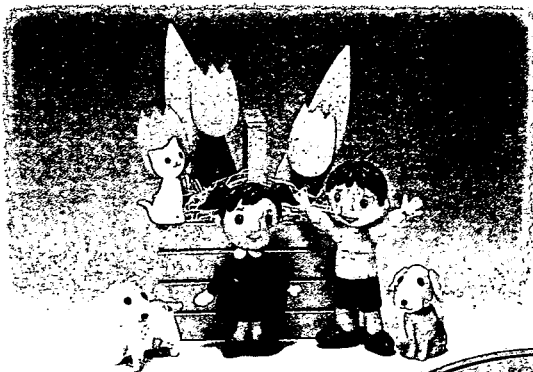
ぜひご相談ください!

TEL.043(291)1831

千葉県千葉リハビリテーションセンター

地域連携部 相談室 まで

# 高次脳機能障害って、なあに？



## 子ども編

溺水などで長時間の呼吸停止や  
交通事故による脳外傷などのあとに起こる  
**子どもの高次脳機能障害の主な症状**

注意障害

失語

記憶障害

情緒・行動障害

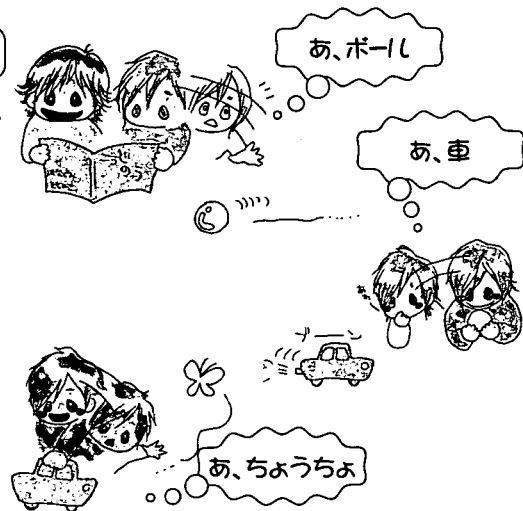
○「なんとなく変」 ○「前と違う」  
といった気になることから、障害がわかることがあります。

### 注意障害



昔々あるところに…

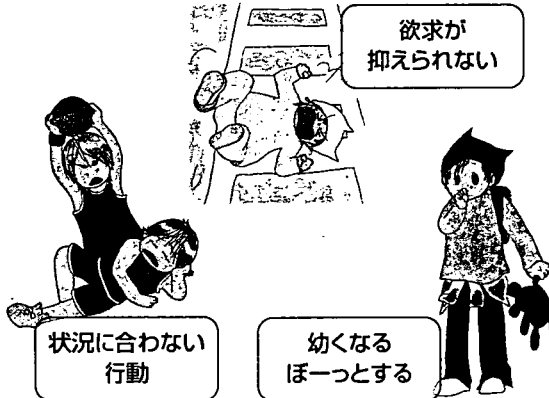
一つの事への集中はできても、他に注意を向けられなかったり…  
逆に…  
いろいろな刺激に反応して集中できなかったり、見ているも見えていないといったことがあります。



### 失語



### 情緒・行動障害



### 記憶障害



思ったことを言葉にできなかったり、聞いた内容を理解できなかったりします。

状況に合わない行動をしたり、だだをこねたり…、相手からどのように見られるか考えられなくなったりします。

曜日がわからなくなったり、同じことを何回も聞いたりしますが、記憶力が落ちていることに困っていません。

18歳未満での受傷または発症の場合は、知能検査等で障害域であると判定されれば、「療育手帳」(知的障害児・者の手帳)が取得できます。  
18歳を過ぎての申請でも、18歳未満での受傷・発症が原因であることが確認できれば、同様に手帳取得は可能です。

ぜひご相談ください!

TEL.043(291)1831

千葉県千葉リハビリテーションセンター

地域連携部 相談室 まで

## 高次脳機能障害の診断基準

### I. 主要症状等

1. 脳の器質的病変の原因となる事故による受傷や疾病の発症の事実が確認されている。
2. 現在日常生活または社会生活に制約があり、その主たる原因が記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害である。

### II. 検査所見

MRI、CT、脳波などにより認知障害の原因と考えられる脳の器質的病変の存在が確認されているか、あるいは診断書により脳の器質的病変が存在したと確認できる。

### III. 除外項目

1. 脳の器質的病変に基づく認知障害のうち、身体障害として認定可能である症状を有するが上記主要症状(I-2)を欠く者は除外する。
2. 診断にあたり、受傷または発症以前から有する症状と検査所見は除外する。
3. 先天性疾患、周産期における脳損傷、発達障害、進行性疾患を原因とする者は除外する。

### IV. 診断

1. I~IIIをすべて満たした場合に高次脳機能障害と診断する。
2. 高次脳機能障害の診断は脳の器質的病変の原因となった外傷や疾病の急性期症状を脱した後に行う。
3. 神経心理学的検査の所見を参考にすることができる。

## 障害者手帳の種類

- ・身体障害者手帳
- ・精神障害者保健福祉手帳
- ・療育手帳(知的障害児・者の手帳)

障害者手帳を取得されると福祉サービスなどが受けやすくなります  
★福祉サービスとして、

- 「自立訓練」……自立した日常生活や社会生活ができるよう一定期間の訓練の提供
- 「就労移行支援」…就労を希望する人への一定期間の知識・能力向上のための訓練の提供
- 「生活介護」……介護が必要な人への日中の介護や創作的活動等の機会の提供
- 「短期入所」……短期間の施設入所(ショートステイ)
- 「居宅介護」……ホームヘルプサービスなどを利用できることも考えられます。

★就労の際に障害者雇用枠の適用があります。

一定規模以上の事業所の事業主は障害者の雇用率の達成が義務付けられています。  
また、職場適応援助者(ジョブコーチ)による支援事業などの制度もあります。

★手帳の種類・程度によって、医療費の助成を受けられることもあります。

★その他、所得税の控除、携帯電話料金の割引制度などもあります。

## ○視覚障害 ○同名半盲

- ◎歩いている時、ぶつかるまで障害物に気づけない
- ◎食事の時、お皿の上の食べ物を見落とし、食べ残したりする
- ◎足下に落ちた物がどこにあるのか、探しても気づけない
- ◎「見にくい」「見えない」という
- ◎いつも手元の同じ位置(右や左)にある食器を、ひっくり返してしまう



# 成人の高次脳機能障害の診断・評価が可能な医療機関等

☆各医療機関において、受診システムなどが異なります。受診希望される医療機関へ事前にお問い合わせください。

## 東葛北部

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
野田病院	脳科リハビリテーション科	野田市中里1554-1	04(7127)3200
小張総合病院	地域連携室に要相談	野田市横内29-1	04(7124)6666
東葛病院	リハビリテーション科	流山市下花輪409	04(7159)1011
※事前に地域医療連携室にご連絡ご相談ください。			
我孫子聖仁会病院	神経内科	我孫子市柴崎1300	04(7181)1100
平和台病院	神経内科	我孫子市布佐834-28	04(7189)1111
北柏リハビリ総合病院	脳科・神経科・リハビリ科	柏市柏下265	04(7169)8000
東京慈恵会医科大学附属柏病院	リハビリテーション科	柏市柏下163-1	04(7164)1111
※当院では、外来診療のみの対応が可能。入院病床をリハビリ科ではもっていないためリハビリ目的の入院はできません。外来受診は予約制ですので、リハビリ科を予約の上、受診してください。			
旭神経内科リハビリテーション病院	神経内科・神経科・内科・精神科・リハビリテーション科	松戸市栗ヶ沢789-10	047(385)5566
※外来受診につきましては、予約制になっておりますので、病院の代表番号にて予約をしてください。			
東松戸病院	リハビリテーション科	松戸市高塚新田123-13	047(391)5500

## 山武印旛

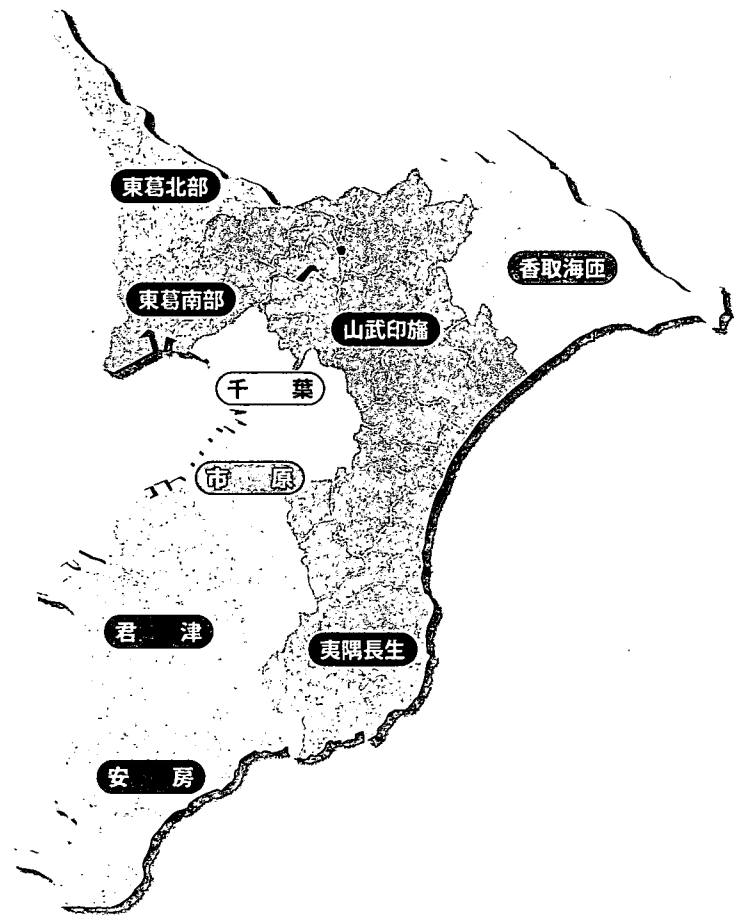
医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
九十九里病院	内科・神経科・リハビリ科	山武郡九十九里町片貝2700	0475(76)8282
国保成東病院	脳神経外科	山武市成東167	0475(82)2521
四街道徳洲会病院	リハビリ科・生活習慣科	四街道市吉岡1830-1	043(214)0111
成田赤十字病院	神経内科・脳神経外科	成田市飯田町90-1	0476(22)2311
日本医科大学千葉北総病院	脳神経外科・リハビリ科	印旛郡印旛村鎌苅1715	0476(99)1111
千葉新都市ラーバンククリニック	脳神経外科	印西市草深138	0476(40)7711

## 香取海匝

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
国保旭中央病院	リハビリテーション科	旭市イ1326	0479(63)8111
銚子市立総合病院	脳神経外科	銚子市前宿町597	0479(22)8010

## 東葛南部

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
国立精神・神経センター国府台病院		市川市国府台1-7-1	047(372)3501
※脳外科外来で、評価・リハビリテーションについて対応しています。精神科、神経内科では入院・外来ともに対応していません。			
東京歯科大学市川総合病院	リハビリテーション科	市川市菅野5-11-13	047(322)0151
市川高次脳機能障害クリニック		市川市南八幡4-4-5 クインズ本八幡703	047(378)0781
※医療保険適用外(自費診療)。			
市川東病院	リハビリテーション科	市川市二俣2-14-3	045(327)3355
船橋市立医療センター	脳神経外科	船橋市金杉1-21-1	047(438)3321
津田沼中央総合病院	脳外科	習志野市谷津1-9-17	047(476)5111
東京湾岸リハビリテーション病院	リハビリテーション科	習志野市谷津4-1-1	047(453)9000
ちば発達評価・心理指導ルーム	認知プログラム部門	習志野市袖ヶ浦6-14-13	047(494)9636
※臨床心理士が行っている高次脳機能の評価・指導機関です。費用は医療保険でなく自費となっています。			
八千代リハビリテーション病院	リハビリテーション科	八千代市八千代台北6-7-3	047(483)1555
新八千代病院	リハビリテーション科	八千代市米本2167	047(488)3251
※外来受診につきましては予約制になっておりますので病院の代表番号047-488-3251(内2221)にてリハビリテーション科受診の予約をして下さい。			



## 千葉

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
千葉脳神経外科病院	脳神経外科	千葉市稲毛区長沼原町408	043(250)1228
※高次脳機能障害に対する診断、評価を行っているが急性期を主体としたリハビリテーションを行っており、基本的には入院患者様を対象としている。また、リハビリテーション目的での入院は不可。尚、外来リハビリテーション希望の方は一度ご連絡いただき対応を検討します。			
千葉大学医学部付属病院	脳神経外科・神経内科・リハビリテーション科	千葉市中央区玄島1-8-1	043(222)7171
中村古峽記念病院	精神科・神経科・リハビリテーション科	千葉市中央区千葉寺町188	043(261)3336
千葉中央メディカルセンター	脳神経外科	千葉市若葉区加曾利町1835-1	043(232)3691
総泉病院	リハビリテーション科	千葉市若葉区更科町2592	043(237)5001
千葉県千葉リハビリテーションセンター	高次脳機能外来	千葉市緑区菅田町1-45-2	043(291)1831
※事前に相談室に相談・予約連絡をお願いします。			
良志会リハビリテーションクリニック	リハビリテーション科	千葉市緑区土気町446-52	043(205)6211

## 市原

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
千葉労災病院	リハビリテーション科	市原市辰巳台東2-16	0436(74)1111
白金整形外科病院	神経内科	市原市白金町1-70	0436(22)1435
帝京大学ちば総合医療センター	リハビリテーション科	市原市姉崎3426-3	0436(62)1211

## 君津

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
君津中央病院	リハビリテーション科	木更津市桜井1010	0438(36)1071

## 夷隅長生

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話

## 安房

医療機関名	診断受け入れ科名	住所	電話
館山病院	リハビリテーション科	館山市市須賀196	0470(22)1122
亀田総合病院	リハビリテーション科	鴨川市東町929	04(7092)2211
亀田クリニック	リハビリテーション科	鴨川市東町1344	04(7099)2211